

医薬品・医療機器等安全性情報

No.330

ダイジェスト

平成28年(2016年)2月
[厚生労働省医薬・生活衛生局]

医薬品・医療機器等安全性情報No.330が発行されました。その概要は以下のとおりです。詳細は次の雑誌に掲載される予定ですので、関連症例等についてはこれらをご参照下さい。

日本医師会雑誌（3月号）（1, 2のみ）

日本薬剤師会雑誌（3月号）（1, 2, 4のみ）

日本病院薬剤師会雑誌（3月号）

診療と新薬（2月号）

なお、医薬品医療機器総合機構ホームページ（<http://www.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能です。

3. 使用上の注意の改訂について（その271）

次の医薬品について「使用上の注意」の改訂内容等を記載しています。

アジルサルタン、アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩、アリスキレンフマル酸塩・アムロジピンベシル酸塩、イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩、カンデサルタンシレキセチル・アムロジピンベシル酸塩、テルミサルタン・アムロジピンベシル酸塩、バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩、アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物、ニンテダニブエタンスルホン酸塩、タゾバクタム・ピペラシリン水和物、ピペラシリンナトリウム、アトバコン、アトバコン・プログアニル塩酸塩

4. 市販直後調査の対象品目一覧

平成27年12月末日現在、市販直後調査の対象品目を紹介します。

1. 子どもによる医薬品誤飲事故の防止対策について

近年、子どもによる医薬品誤飲事故が多く発生していることが報告されています。
誤飲事故の防止のために医療関係者の方々へお願いしていることを改めて紹介します。

2. 重要な副作用等に関する情報

平成28年1月12日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介します。

- アムロジピンベシル酸塩
- イトラコナゾール